京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト

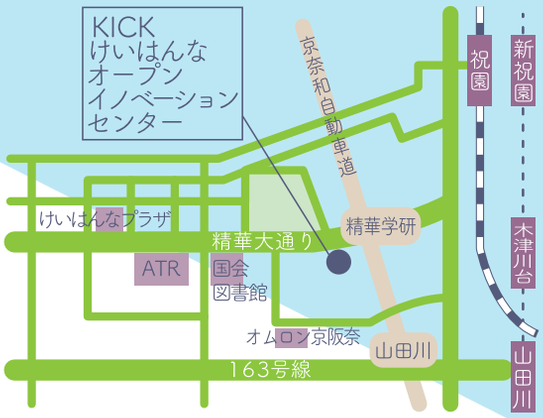
働き方改革にもつながる生産合理化への改善の取組事例を紹介します

第1回 AI・IoT・ロボット導入による 生産性向上支援セミナー

主催　（公財）関西文化学術研究都市推進機構
京都府、（公財）京都産業21
京都の未来を拓く次世代産業人材プロジェクト推進協議会

2019
11.8 Fri
参加費無料

13:00　受付開始
13:30　開会挨拶
13:35　事務連絡
13:45　講演 1
オムロンが考えるロボット活用によるモノつくり革新
オムロン株式会社ロボット推進プロジェクト主査
高見 豪 氏
14:35　講演 2
中小企業におけるロボット導入時の課題と対応
株式会社 T－ROBO 代表取締役社長
林 弘幸 氏
15:10　講演 3
ユーザーから見た AI・IoT・ロボット導入課題と対応
株式会社 JRC ロボット・SL 事業部 事業部長
藤本 泰弘 氏
15:55　休憩と会場移動
３階会議室→１階けいはんなロボット技術センター
16:10　機器デモンストレーション
株式会社 JRC ロボット・SL 事業部
16:30　けいはんなロボット技術センターの今後について
京都府ものづくり振興課
16:40　閉会・アンケート回収
16:45　ネットワーキング（交流会）



AI・IoT・ロボット
導入による

生産性向上支援セミナー

雇用の確保が厳しい昨今、本事業の取り組みの一環として、AI・IoT・ロボット導入による生産性向上への改善、品質改善に取り組まれている中小企業様へのご支援をさせていただきます。実際に導入した企業様の具体例をご紹介し、参加企業様の働き方改革のご参考になればと思います。

オムロンが考えるロボット活用によるモノつくり革新

高見 豪 氏

1989年オムロン（株）入社。PLC・センサ・サーボモータ・ネットワーク機器等、様々な制御機器の SE・営業を担当し、様々な業界のお客様と一緒に、課題解決すべく、サポート・提案活動に取り組んできた。2016 年から産業用ロボット・協調ロボットの専任営業を担当し、お客様の人手不足という課題解決を目指し、提案活動に取り組んでいる。

オムロン株式会社
ロボット推進プロジェクト 主査

日本国内市場の製造現場では、深刻な人手不足が叫ばれています。その課題を解決すべく、オムロンが培ってきたセンシング & コントロール技術とロボティクス技術を組み合わせ、人とロボットが同じ作業空間で協調してモノつくりを行える事を目指しています。オムロンが考えるロボット活用によるモノつくり革新を導入事例も交え紹介します。

中小企業におけるロボット導入時の課題と対応

林 弘幸 氏

1994 年 3 月 舞鶴高専卒業。1994 年 4 月ターゲット・エンジニアリング株式会社入社。2012 年 11 月三菱電機ロボット SI パートナーに参加。2014 年三菱電機関西地区ゴールド SI パートナーに昇格。2016 年株式会社 T-ROBO を設立。2019 年三菱電機関西地区ゴールドパートナーを引き継ぎ、ロボット知能化システムの研究開発を目指す。

株式会社 T-ROBO
代表取締役社長

深刻な人手不足、働き方改革、第 4 次産業革命（IoT や AI を用いることによる製造業の革新）により工場のロボット化（自動化）がスピード UP しています。中小の工場の導入時の問題点と解決方法を導入事例をもとに考察します。

ユーザーから見た AI・IoT・ロボット導入課題と対応

藤本 泰弘 氏

1976 年生まれ。高校から大学にかけて情報プログラミングを専攻。卒業後、兵庫県で金属加工メーカーにて生産技術として、自動機製作だけでなく生産管理や品質管理まで担当。設計・機械加工・電気設計・シーケンスプログラミング・組立、ロボット設備まで一貫したものづくりのスキルを習得。2013 年、京都府にて藤本機械設計事務所を設立し生産設備を中心とした設計業務を行う。2017 年、株式会社 JRCへ入社しロボット・ソリューション事業部の事業部長として組織運営を行う。

株式会社 JRC
ロボット・SL 事業部 部長

実際の中小企業としてのスマートファクトリーへの取組みをご紹介。AI・IoT・ロボットをどの様に導入し、どう活用しているかをユーザー側の目線でご紹介させていただきます。また、導入にあたり、ユーザー側の問題に対し、私たちロボットソリューション事業部側から見たメーカー課題として、今後の対応を紹介させていただきます。

申込方法

下記 URL よりお申込みください。参加費は無料です。ただし、ネットワーキングにご参加の場合は、会費 1,000 円をいただきます。
申込多数の場合はお断りさせて頂くことがありますが、ご了承ください。
https://www.kri.or.jp/contact/20191108.html

問い合せ

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
次世代活躍 PJ 事務局
TEL: 0774-98-2230　Mail: kj-pj@kri.or.jp

会場

けいはんな
オープンイノベーションセンター（KICK）
相楽郡精華町精華台 7 丁目 5 番地 1

本事業は、京都府が厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都府・京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制で実施する「京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト」の一環として取り組むものです。